

平成 30 年 4 月吉日



事業所 様

公益社団法人 長野県介護福祉士会
会長 柳澤 玉枝

長野県介護福祉士会への入会について(お願い)

新緑の候、貴事業所様におかれましては、益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、本会の活動にご理解ご協力いただき心より感謝申し上げます。

平成 30 年度もスタートし、大幅な制度改正や、新年度の体制づくりにお忙しい日々を送られていることと思います。

さて、先般第 30 回介護福祉士国家試験が行われ長野県でも、新たに 1216 人の介護福祉士が誕生しました。

現在の地域社会は、地域包括ケアシステムの構築をめざし、新たな時代に対応する福祉の提供ビジョンを示しています。その中で、認知症高齢者への専門的な対応やターミナルケア等介護ニーズの多様化、高度化に対する介護サービスの質への期待と、介護職員への期待の変化が求められており、厚生労働省では今後、有資格者とそうでない介護職員の機能分化を図り介護福祉士は、介護職員の「中核的な役割を担う」と役割を明確化し対応していくとして介護福祉士に対する期待は大変大きなものがあります。

国家資格である介護福祉士の資格取得は、介護福祉士としての入り口です。

資格を持った介護福祉士として、自分たちの役割を明確化し、地域社会から求められる介護ニーズに適切に応えられるよう、常にアンテナを張り、自己研鑽し、専門職としての質を高めていくことが求められます。

長野県介護福祉士会は、職能団体として国家資格取得後の介護福祉士の質の担保と、職業倫理の向上を図り専門性の確立をめざし、年間通して各種研修を中心に活動しています。

介護職員を牽引していく介護福祉士の育成のためにも、貴事業所様で、介護福祉士の国家資格に合格された職員様に本状の趣旨をご理解いただき、是非入会を勧めていただきたくお願い申し上げます。

※あわせて、入会されていない介護福祉士の皆さんにも勧めていただければ幸いです。

長野県介護福祉士会事務局
長野市若里 7-1-7
社会福祉総合センター
TEL026-223-6670
Fax026-223-6679